

IGM RNA Biofunction Seminar

多様な細胞分裂マシナリーと 中心体複製

北川 大樹 博士

国立遺伝学研究所・中心体生物学研究部門

細胞分裂の司令塔的細胞内小器官である中心体は、細胞分裂に先立って複製されることが知られていますが、そのメカニズムは未だ明らかになっておらず、生物学に残された謎の一つに数えられています。北川博士は、これまでに中心体の構造基盤を確立し、その後各構成因子の機能解明などの研究で数々の先駆的な成果を挙げられました。現在、「中心体生物学」という研究フィールドで世界を牽引されています。本セミナーでは、中心体をはじめとした細胞分裂装置の構造と機能に関して、生化学、遺伝学、イメージング技術などを結集した最新の研究成果をご紹介します。また最近明らかになってきたノンコーディングRNAの関わりについてもお話しいただく予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

2018年2月22日（木）

16:00～17:00

医学部北棟5F IGMセミナー室